

【活動報告】

◎第 69 回全国高等学校バスケットボール選手権大会大阪府予選 (インターハイ予選)

Cブロック 4回戦 【2016年5月1日 守口市民体育館】

清風 66 — 40 大阪電気通信大学高校

3回戦で新人戦西地区2位の強豪、汎愛高校を105—94で破った大阪電気通信大学高校との対戦。相手の特徴を分析し、守備面でアジャストして臨みました。その作戦が終始上手くいきました。1ピリオドからきちんと守れてリバウンドを獲得でき本校のペースとなりました。攻撃面でもこのチームになって「最高の出来」と思えるくらい素晴らしいリズムで攻めることができました。応援席のメンバーやベンチメンバーも含め、全員の「勝ちたい」という気持ちが表れたナイスゲームでした。

Cブロック 準決勝 【2016年5月3日 八尾市立総合体育館】

清風 60 — 112 大商学園高校

全国優勝の経験もある強豪、大商学園との対戦。本校はここまで勝ち上がるのが現状では精一杯の状況でした。また、4回戦で素晴らしい内容のバスケットが出来た分、今日はその反動からか、完全に足が止まった状態の時間帯が長かったです。1ピリオドで相手のDFの厳しさから全く持ち味を発揮させてもらえず、10—29とほぼ勝負は決まってしまいました。2ピリオドでは本校の変化させたDFの効果もあり14—14と互角の展開の試合が出来ましたが、相手が一枚上手でした。

今年の3年生のチームは能力は高いものの、精神面に甘いことやチームとしてのまとまりに欠けた分、非常に苦勞しました。1月の新人戦での敗戦以降、3月中旬までチーム状況は最悪の状態でしたが、最後は3年生が意地を見せてくれました。練習中も「人間的に成長したな」と感じ取れるシーンがありました。よく頑張ってくれましたし、本当にお疲れ様でした。

チームとしては「大阪ベスト7入賞」「近畿大会出場」を目標としている中で、今回は2年ぶりの大阪ベスト40(出場215校中)という結果でした。もう1ランクアップさせるためには今後何が必要か、どのように取り組んでいかなければならないのか、を2年生中心にしっかり考えて、目標実現のためにまた頑張っていきたいと思います。

最後になりましたが、現役生の保護者の皆様やOBの保護者の皆様まで、連日にわたり多数応援に駆けつけていただきました。本当にありがとうございました。今後も皆様から愛されるチームを目指して頑張っていきますので、よろしくお願ひ致します。

